

平成15年度第1回総会
(平成15年4月25日)
承認事項

監 事 増井 忠式 堀 進
梅村 莞爾

(1) 平成14年度決算報告の承認を求める件

渡部担当副幹事長による説明、及び会計監事の書面による報告の後、採決の結果、賛成多数により可決

(2) 平成15年度事業計画の承認を求める件

波多野幹事長による説明の後、賛成多数により可決

(3) 平成15年度予算の承認を求める件

渡部担当副幹事長による説明の後、採決の結果、賛成多数により可決

(4) 平成16年度日本弁理士会役員の推薦及び日弁役員選任に関する件

幹事長一任とすることについて採決の結果、賛成多数により可決

(文責 副幹事長 吉岡 宏嗣)

日本弁理士会平成16年度役員

会務報告(協議担当)

副幹事長 福田 伸 一

平成16年度日本弁理士会役員定時選挙において、日本弁理士クラブが推薦した次の会員が当選しました。

会員の皆様の絶大なるご支援に対し、厚く御礼申し上げます。

総括副会長	佐藤 辰彦
副 会 長	丸島 儀一 浅賀 一樹
	福田 賢三 杉本ゆみ子
常 議 員	樺澤 襄 篠原 泰司
	中村 稔 和田 成則
	井上 義雄 紺野 昭男
	高松 俊雄 馬場 玄式
	越智 隆夫 澤木 紀一
	正林 真之 蔵田 昌俊
	河合 千明 福島 弘薫

日本弁理士会研修報告

研修担当副幹事長 樺 澤 聡

従来は、日弁所属会派が開催する研修会を日弁内でオープンにしたり、例会の機会に研修をしてきているが、今年度は研修委員会を立ち上げ、新人からベテランまでを対象として、実務、改正、国内外の制度、今年度から始まった特定侵害訴訟代理業務試験に向けた研修など、多角的にきめの細かい研修を開催することとした。

また、今年度は、

研修委員長 渡辺 望稔

同委員長代理 佐藤 辰彦

同副委員長 野本 陽一

同 谷 義一

の各先生をお願いしている。

既に開催された研修としては、次のとおりである。

1. 旅行会の際の研修

目 的：旅行の際の時間の宴会の前の時間を利用して、ゴルフ、釣りなどのレクリエーションの他に、いつもとは違った場所で研修をし、文武両道を研鑽することとした。

日 時：7月12日(土) 午後3時～

場 所：伊東温泉 海風庭 えびな

テーマ：1 『弁理士、弁理士会はどこへ行くのか』

講師 渡辺 望稔 先生

2 『最近の中国知的財産事情と日本弁理士会の活動』

講師 佐藤 辰彦 先生

2. 特定侵害訴訟代理業務試験直前研修

目 的：能力担保研修もほぼすべての日程を終了し、10月26日(日)に第1回の特定侵害訴訟代理業務試験が行われます。この特定侵害訴訟代理業務試験では、特許権等侵害訴訟事件を参考に、訴状又は答弁書、

準備書面を作成させ、その論理構成等を問う設問と、これら事例に関する民法・民事訴訟法上の論点を問う設問との組合せにより出題されます。しかしながら、本年度は第1回の試験であり、過去問なども一切なく、不安を抱えている会員の先生も多く、多くの先生が直前研修を要望されました。そこで、要望に答えるため直前研修を開催した。



東京会場

日 時：9月22日～10月9日(全4回)
 (毎回 午後6時～午後9時まで)
 会 場：弁理士会館
 講 師：弁護士 窪田 英一郎 先生
 内 容：第1回 9月22日(月)
 特許法関連模擬答練
 第2回 9月26日(金)
 商標、不競法関連模擬答練
 第3回 10月7日(火)
 第1回、第2回の模擬答練結果の講評および試験の際に注意する点
 第4回 10月9日(木)
 民法及び民訴の論点を問う問題の対策

名古屋会場

日 時：9月27日から10月7日(全3回)
 (第1回 午後1時30分から3時30分、
 第2回、第3回 午後6時から午後9時)
 会 場：名古屋商工会議所

講 師：弁護士 佐尾 重久 先生
 内 容：第1回 9月27日(土)
 特許法関連模擬答練
 第2回 10月2日(火)
 商標不競法関連模擬答練
 第3回 10月7日(火)
 第1回、第2回の模擬答練結果の講評および試験の際に注意する点等

3. 「いろいろな実務を学べる」研修の一週間

目 的：弁理士業務の最も基本的かつ重要なものは特許、意匠、商標の権利の形成にかかわる出願、中間処理、審判の実務です。日本弁理士クラブが誇る斯界の経験豊かな第一人者を講師陣に揃えて、明日の実務に役立つ知識を習得するための研修会を企画した。まだ実務経験の浅い弁理士の方には実務のノウハウを得ることができる絶好の機会であり、実務経験を積んだ弁理士の方にも新鮮な情報を入手できるものとした。

日 時：9月29日から10月3日
 (全5回 研修ウィーク)
 (午後6時30分から午後8時30分
 第5回のみ6時開始)
 会 場：第1回～第4回
 東 京 弁理士会館
 第5回 名古屋
 日本弁理士会名古屋分室
 内 容：第1回 9月29日(月)
 元審判長による“審査官にアピールする意見書”のタネ明かし
 テーマ 引例に対する意見書作成上の留意点(意匠)
 講 師 吉田 親司 先生
 第2回 9月30日(火)
 これを知らずして商標を語るなかれ!
 テーマ 識別力と類否の基本的な考え方について
 講 師 松田 治躬 先生

第3回 10月1日(水)

依頼者に有利になるように新無効審判制度を活用するにあたって

注意すべき点

テーマ 新たな特許無効審判制度が実務に与える影響

講師 佐藤 辰彦先生、渡辺 望稔先生

第4回 10月2日(木)

発明の把握から、広く強い権利を確立するためのクレーム作成手法を学ぼう。

テーマ クレームドラフティング

講師 井上 義雄先生、小池 寛治先生、
福田 伸一先生、小野 信夫先生、
原田 忠則先生、牛久 健司先生、
伊藤 高英先生、伊丹 勝先生、
鈴木 正剛先生、渡辺 望稔先生、
佐藤 辰彦先生

第5回 10月3日(金)

一日で「国際感覚」を身につけよう!

テーマ 1 米国特許出願の実務について

講師 神原 貞昭 先生

2 最近の中国知的財産事情

講師 佐藤 辰彦 先生

テーマ 3 知的財産の国際情勢と弁理士資格について

講師 渡辺 望稔 先生

以上